

広報

9

2013/September  
No.102

# shobara

Shobara  
SHOBARA The Public Information Magazine

“げんき”と“やすらぎ”のさとやま文化都市

## 白熱！大紙相撲



第33回庄原よいとこ祭が8月24日・25日、庄原小学校をメイン会場に開催。当日はあいにくの雨になり、イベントが一部中止となりましたが、開催されたイベントは多くの人でにぎわっていました。写真は大紙相撲大会。  
(関連記事2～3ページ)

2 庄原夏まつり

4 特集 あなたに合った「ワークライフバランス」を見つけましょう

8 高校生議会 2013～庄原をイメージしよう～

10 「庄原市林業振興計画」を策定

12 平成25年度自治振興区活動促進補助金事業採択

14 「君のいる町」テレビアニメ化でコラボ事業

15 ハートネットTV公開録画観覧募集

16 庄原市職員募集

17 庄原市奨学金返還免除制度手続き

住宅・土地統計調査を実施します

18 石原和幸さんプロデュースガーデンが完成

県立広島大学研究開発助成事業新規研究課題が決定

19 シーズ100歳まで楽しめる野菜づくり

安心・安全な毎日のために

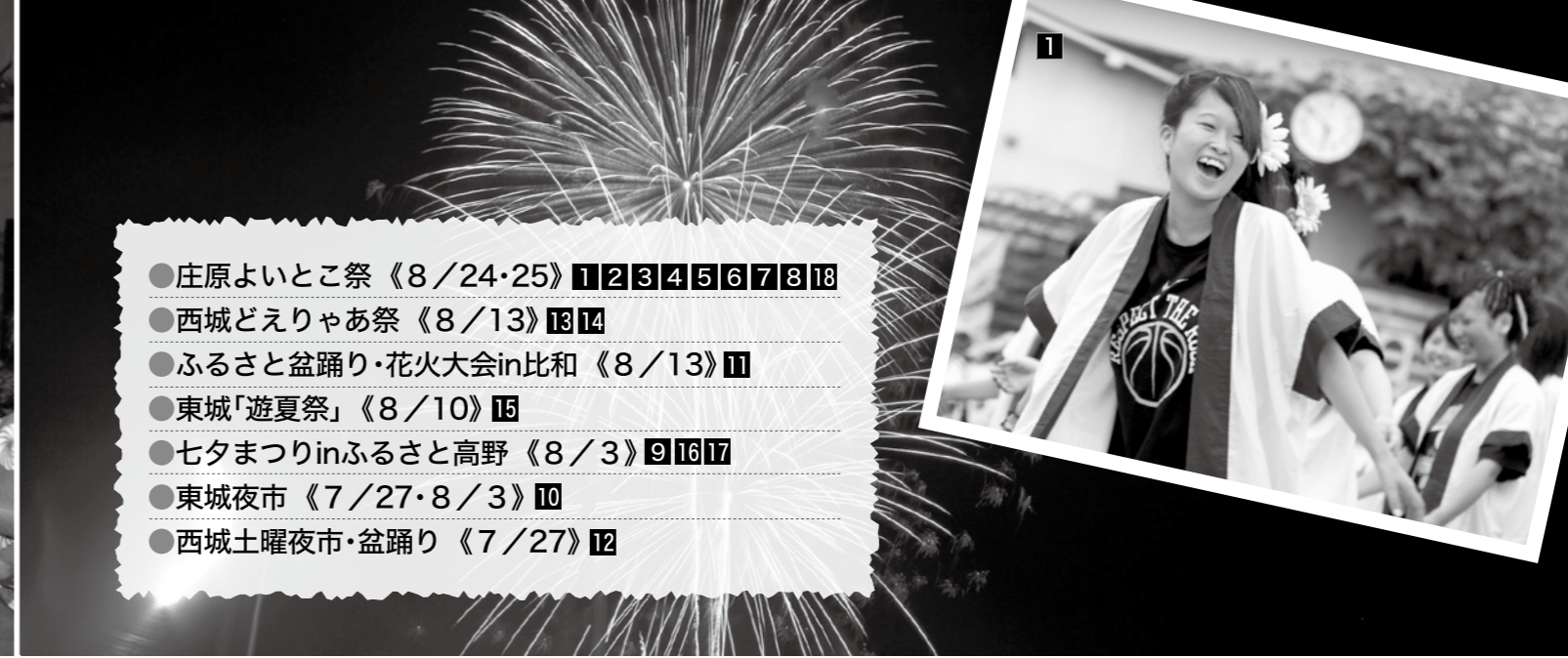
20 市政トピックス

22 カメラレポート

25 健康広場

26 お知らせ



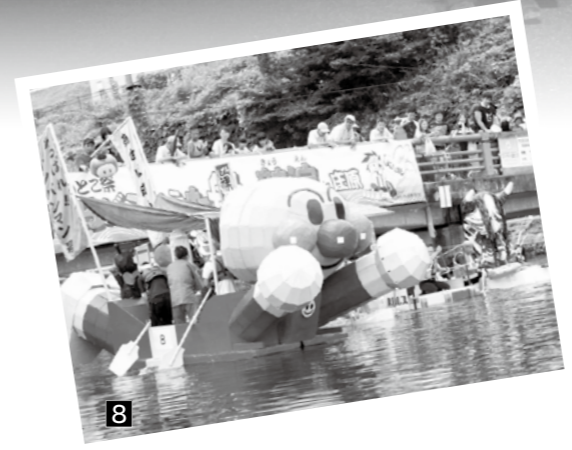


- 庄原よいとこ祭 《8/24・25》 1 2 3 4 5 6 7 8 18
- 西城どえりゃあ祭 《8/13》 13 14
- ふるさと盆踊り・花火大会in比和 《8/13》 11
- 東城「遊夏祭」《8/10》 15
- 七夕まつりinふるさと高野 《8/3》 9 16 17
- 東城夜市 《7/27・8/3》 10
- 西城土曜夜市・盆踊り 《7/27》 12



# 庄原夏まつり

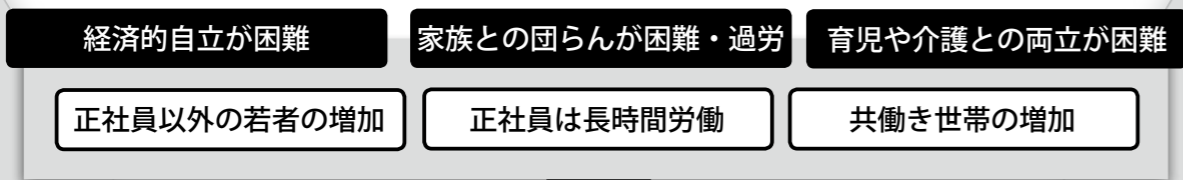
Satoyama Shobara summer festival 2013  
市内各地の夏祭りをカメラが追いました





work - life balance  
「仕事と生活の調和」が求められる理由

現在の「働くこと」を取り巻く状況



働く人が、将来への不安を抱えたり、豊かさを実感できない

社会の活力の低下、少子化のさらなる進行

社会を持続可能で確かにする\*ための取り組みが必要

仕事と生活の調和の推進

就労による経済的自立 健康で豊かな生活 多様な働き方・生き方の選択

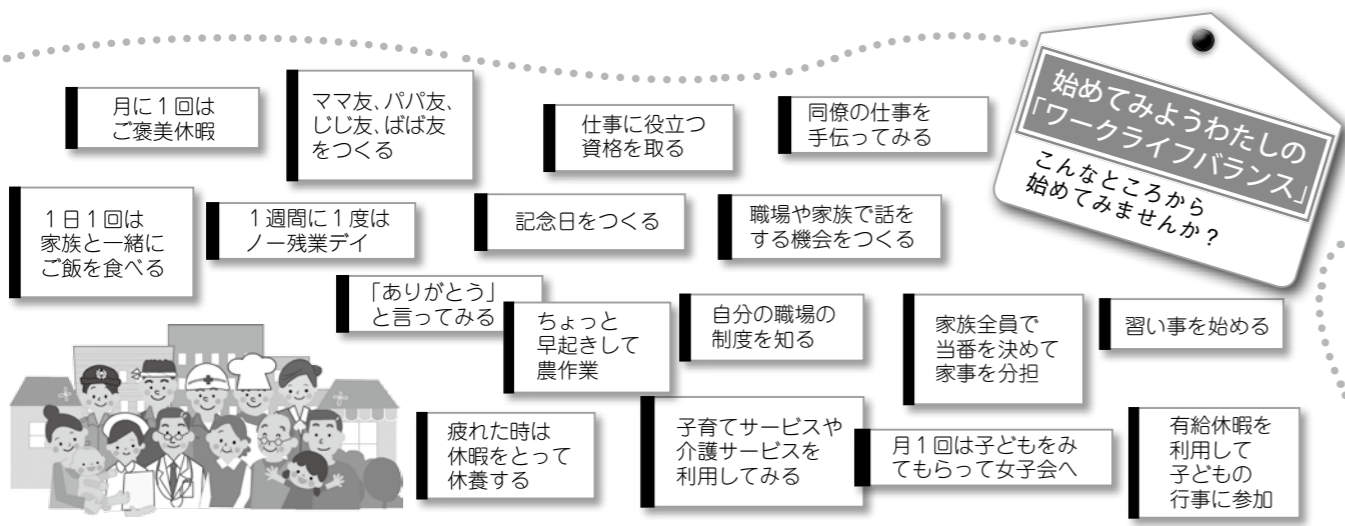
これから目指すべき社会

\*しっかり働き、豊かに暮らせる社会

明日への投資

働き方の見直し、生産性の向上や競争力の強化につながる

出典：仕事と生活の調和の実現のために (内閣府パンフレット)



家族で作るキャラ弁教室

特集 あなたに合った

「ワークライフバランス」

Let's find the work-life balance that fitted you

・ 見つけましょう

あなたにとって「働く」とはどのようなことですか？  
少し立ち止まって考えてみませんか？

女性児童課女性子ども支援係  
☎0824-73-0051

「ライフ（＝人生や生活）」の中で「ワーク（仕事）」がほとんどを占めてはいませんか？

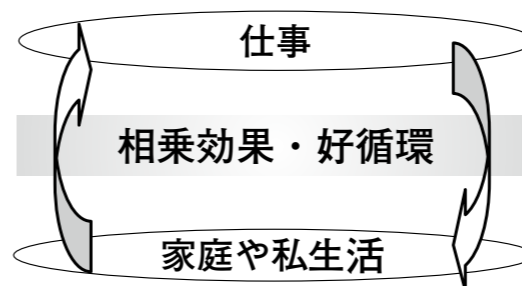
仕事は暮らしを支え、生きがいや喜びをもたらすものとして、人生や生活の中の大切な一部ですが、同時に、家事・育児、近隣との付き合いなどの生活も暮らしに欠かすことができないものです。「ワークライフバランス」とは、日本語で言うと「仕事と生活の調和」。これは仕事と生活に費やす時間を半々でバランスをとることでもなく、また、片方を選ぶことでもありません。ワークライフバランス憲章（内閣府）によると「国民一人一人がやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できる社会」とされています。

子育ては地域社会へのパスポート  
イクメンブームの中で

父親の子育てを支援しているNPOファザリング・ジャパン副代表の小崎恭弘さんが6月23日、ワークライフバランスを男性の生き方の視点で講演し、次のように述べています。

「現在はイクメンブームです。このイクメンとは、単に子育てをしているだけでなく、主体的に子育てを行い、楽

◆ワークライフバランスのイメージ◆



しみ、ママと子どもと一緒に家族をつくっていく覚悟と責任のある父親を指す言葉です。イクメンやイクジイ（イクメンおじいちゃんのこと）が増えてきたことからわかるように、男性自身も幸せの価値観が変わり、家族との時間を大切にしようようになってきたのだと思います。父親も子育ての場に参画することで地域社会とのかかわりが生まれます。子どもが豊かに生きていく社会は誰にとってもよい社会になります。子どもは私たちの未来であり、彼らを守り育てることは未来を守り育てること。それができるのは地域社会だけです。

地域社会の一員として、家族というチームの一員として、「自分の人生をどう生きるか」を考えてみませんか。





### お互いに尊重し合える社会形成を学んだ

「笑顔フェスタ」は若い夫婦や子どもたちのお祭りのようで、とても楽しい1日でした。今回は特に男性の役割・生き方を主なテーマとして、仕事と家庭、地域活動などのバランスをいかにとってお互いに尊重し合える社会が形成できるかを学びました。「ありがとう」の感謝の言葉（じゅもん）を多く唱えることで、成熟した豊かな社会が実現できるよう願っています。

笑顔フェスタ運営委員長 古川 由紀 さん



### 性別にこだわらず自分でできることを

当日は雨が降る中、たくさんの方に足を運んでいただき、にぎやかで楽しい1日となりました。男女共同参画と聞くと何か難しいことのように捉えがちですが、気軽に参加できる「笑顔フェスタ」は男女共同参画を身近に感じられるイベントだと思います。男性、女性にこだわらず、自分で出来ることをやっていくことが大切だと思います。

笑顔フェスタ運営委員長 八谷 るりこ さん



ありがとうのメッセージを書く子どもたち

## 「笑顔フェスタ」

「ワークライフバランス」をテーマに、「ありがとう」は魔法の言葉（じゅもん）をキャッチフレーズに開催した今年の笑顔フェスタ。家族で参加できるイベントを中心に、来場者と一緒に楽しく男女共同参画について考えました。家族への感謝の言葉「ありがとう」の花を咲かせようのコーナーでは、小さな子どもから中高年の方までが多くのメッセージをつづりました。

### 市内7地域を巡回する男女共同参画パネル展開催中！

今年のテーマは「ワークライフバランス」。職場の状況を全国や庄原市のデータから見えて一緒に考えてみませんか。

また、県内の「子育てと仕事の両立支援」や「ワークライフバランス」の取り組み事例を紹介し、笑顔フェスタの写真や「ありがとう」のメッセージもご覧ください。

期 間	会 場
9/4(水)～10(火)	西城しあわせ館
9/12(木)～19(木)	市役所本庁 1F市民ホール
9/24(火)～30(月)	高野支所ホール
10/2(水)～8(火)	口和支所ロビー
10/10(木)～16(水)	総領支所ホール

※平日のみ  
※比和、東城会場はすでに終了しています。



講演会にも多くの人



笑腹市に集う人

### 子育て支援に取り組む市内の企業をご紹介



## 社会福祉法人 優輝福祉会

(優輝福祉会の概要)  
所在地：庄原市総領町中領家 476 番地  
事業：高齢者および障害者介護事業所、障害者就労支援事業所を運営  
代表者：熊原 保 理事長  
従業員数：293 人(うち男性97人、女性196人)

### 広島県北部で初！子育てサポート企業の証「次世代認定マークくるみるみんな」を取得

社会福祉法人優輝福祉会(熊原保理事長)は、「あなたが輝けば、わたしも輝く」を基本理念に、高齢者介護事業所などを運営しています。職員一人一人がそれぞれの持つ輝きを、職場の中や利用者など、かかわるすべての人に広げていくことが理念の実現につながっていくと考え、職場環境の整備を進め、仕事と家庭の両立を支援しています。平成22年に策定した「一般事業主行動計画」期間内に、男性1人、出産女性8人全員が育児休業を取得したことに、平成24年に子育てサポート企業として厚生労働省に認定され、「次世代



育児休業を取得した  
延原 大輔 さん

H23年7月～8月の2カ月間取得  
H25年7月15日～31日の間取得

### 育児期間は父親として成長できた時間

もともと私たちは出産を自宅で行いたいという希望がありました。当然家族の不安も負担も大きいので、私が育児休業を取得することは自然なことでした。家族と出産、産後に立ち会えたことで、出産を自分事として捉えることができたように思います。子育てや家事全般を行うことで、子どもの成長をその都度発見できたことや、ゆったりとした時間を子どもと過ごせて、父親として自分自身成長できた期間だったと思います。これも、職場に育児休暇制度があったこと、相談した当時の職場からも快く受け入れていただけたことがとても大きかったです。

### 優輝福祉会が運営する事業所内保育所を利用するママの声

土日でも子どもを連れて働けること、ガラス越しに様子が分かること、子どもに働いている母の姿を見られるのがとても良いです。スタッフも子育て中のママなので、育児の話がお互い出来ることなども魅力的です。

(レストラン厨房兼ホールスタッフ、5歳と6歳の子を持つ35歳の女性)

自然の中で伸び伸びと成長する子どもの声を聞いたり、様子を垣間見ることができ、仕事中でもほっとすることが出来ます。子どもが近くにいることで、頑張ろう！という気持ちも湧いてきます。

(事務職、3歳の子を持つ32歳の女性)

#### 取り組み内容

- ① 男性も育児休業を取得できるように、管理職を対象とした研修を実施。
- ② 年次有給休暇の取得促進のため、理事長から全職員に到達。
- ③ 職員が子育てしながら仕事ができるよう事業所内保育施設を設置。

認定マークくるみるみんな」を取得しています。また、メモリアル休暇(結婚記念日・誕生日・入学式・法事などの記念日休暇)を年に2回以上取得することを促進するなどの計画を平成24年9月に策定し、「広島県仕事と家庭の両立支援企業」に登録されています。平成25年3月の時点で、取得率60%以上の実績を上げています。





**議長役**  
かねこ たかふみ  
金子 崇文さん  
(庄原格致高2年)

貴重な体験をさせていただいた。最初は緊張し、難しい仕事だと感じていたが、徐々に慣れてうまくできたと思う。こういった機会がまたあれば、積極的に参加していきたい。

**追質問**  
若者の海外留学により強い支援を。そこで得た知識や経験は、庄原の活性化につながるはず。



みつなが しゅんや  
光永 隼也さん  
(庄原格致高2年)

**質問**  
庄原の活性化のために  
若い人に魅力ある町にするため、昨年まで開催されていた「セトストック」は、庄原をアピールする絶好のイベントだった。今年は未開催だったがこれをどう考えているか。



やすひろ しゅうへい  
安広 修平さん  
(庄原格致高2年)

**追質問**  
木質バイオマスはペレットストーブのほか、どのような利用方法があるのか。



そね ゆうき  
曾根 祐記さん  
(庄原実業高2年)

**質問**  
環境汚染問題への取り組みについて  
私たちは環境工学科で環境のことを学んでいるが、庄原市の環境対策の取り組みを教えてください。特に森林保護について情報があれば教えてください。



おくだ ひさし  
奥田 悠さん  
(庄原実業高2年)



**事務局長役**  
まるた たつひろ  
丸田 竜大さん  
(庄原実業高2年)

初めはかなり緊張して、失敗するかもしれないと思っていたが、後半は落ち着いて経験はなかなかできないので、この経験を今後にかしていきたいと思う。

**追質問**

理学療法士が行うリハビリは、高齢者の多い庄原にとって大切な職種だと思いがどうか。



はら だいち  
原 大智さん  
(庄原格致高2年)

**質問**  
理学療法士について  
将来、理学療法士になり、生まれ育った庄原で働きたいと思っているが、医師・看護師などとは違い奨学金が出ないと聞く。医療従事者奨学金をどう考えているのか。



ながと たかひろ  
永戸 貴大さん  
(庄原格致高1年)

**追質問**

災害復旧の状況、災害防止対策など私たちの命が守られているのがよくわかった。



かなはら たまみ  
鉄原 珠実さん  
(庄原実業高2年)

**質問**  
災害対策について  
平成22年に発生したゲリラ豪雨災害の復旧対策の取り組み状況を教えてください。また、今後土砂崩れなどが起こった場合どのように対応するのか。



やなべ まさき  
柳部 正樹さん  
(庄原実業高2年)

# 高校生議会2013 ~庄原をイメージしよう~

High school student assembly 2013

庄原青年会議所が主催する「高校生議会2013」が8月2日、庄原市議会本会議場で開催され、市内の4高校の生徒17人が参加した。同会議所が高校生議会を開催するのは10年ぶり。議長役、事務局長役もすべて高校生が務め、市議会本議会さながらの雰囲気と緊張感のなか、生徒たちは気後れすることなく、まちづくりへの思いを質問に込めた。市側は木山耕三市長ら18人が出席し答弁を行った。(内容は一部抜粋)



庄原青年会議所 理事長  
さいもり だいすけ  
齊森 大助さん

まちづくりは人づくりです。今回のように、若い人の意見を取り入れながら進めていける事業を増やしていきたい。それは将来を担う子どもたちの未来のためです。自分たちができることを常に考えていきたいと思っています。緊張していた生徒も追質問では、とても鋭い質問をしていました。質問に対する答弁もきちんとした。生徒たちも自分たちが思っていた以上のものを持ち帰ってくれたのではと思っています。この事業を通じて、これからの庄原市、自分たちの未来について考えるきっかけになってくれればうれしいです。今後も継続してこうした事業に取り組んでいきます。

**追質問**  
図書館の入口は暗く、看板が小さくわかりにくい。改善できないか。



まつき なおゆき  
松木 直幸さん  
(西城紫水高2年)

**質問**  
市立図書館西城分館について  
西城分館は建物が老朽化し、エレベーターもなく開館時間も短い。子どもから高齢者までがもつと快適に利用できる図書館を強く望む。今後の分館運営や図書整備計画を教えてください。



おかざき まどか  
岡崎 円香さん  
(西城紫水高2年)

**追質問**  
本庁へはバス利用など経費が必要。少しでも負担が減るよう、無料送迎バスを出してほしい。



こんどう ゆい  
近藤 由衣さん  
(東城高2年)

**質問**  
パスポートの申請について  
パスポートの申請と交付は市役所本庁まで行かなければならない。最低2往復しなければならず大変。支所などでもパスポートの申請と交付ができるようにしてほしい。



たなべ よしゆき  
田邊 敬普さん  
(東城高2年)

**質問**

バス停の整備について  
バス停でスクールバスを待つときに、特に冬の帰りの時間帯は暗く、灯りもない。親も心配しているので、安全に安心してバスが待てるよう、バス停に外灯の設置を望む。



もりかわ かえで  
森川 楓さん  
(西城紫水高2年)

**追質問**

他市のホームページでは動画などでわかりやすく紹介している。本市でも同様にしてほしい。



あかぎ みさと  
赤木 美里さん  
(東城高2年)

**質問**

「お通り」について  
東城応援隊が毎年協力している「お通り」は市外にアピールできる華やかな行事。しかし、この行事を知らない人が多い。ぜひ市をあげてお通りを広くアピールしてほしい。



ふじい しんじ  
藤井 真二さん  
(東城高2年)





# 「使える」森林

## 次世代につながる、

### をつくりまします

## 「庄原市林業振興計画」を策定

林業振興課林業振興係  
☎0824-73-1124

**基本方針3**  
本市の原木が価格競争力を持ち流通する仕組みをつくり、森林所有者に利益が還元される取り組みが必要です。地元産材が活用され、消費されるよう、ペレット製造工場の整備と運営、公共建築物などの木造・木質化、公共施設へのペレットストーブの導入などに積極的に取り組みます。

**基本方針4**  
里山を活かす仕組みづくり  
森林や林業に関する情報提供、技術研修の開催、間伐材などの搬出支援、松やナラ枯れ対策、作業道の整備や侵入竹林の整備などの多様な地域活動を支援し、これら諸活動の拡大・活性化を図ります。

**基本方針5**  
森林の資源を活かす体制・連携づくり  
行政、事業者、地域が一丸・一体となつて森林資源を活かす体制づくりに取り組みます。

**基本方針2**  
森林の基盤づくり  
適切な年齢構成(※)を維持し、次世代につながる森林づくりを実現するためには、主伐(更新伐・植林・再造林・育林(保育・間伐)という作業循環を確実に実施することが重要です。

**基本方針1**  
次世代につながる森林づくり  
本市は、平成22年7月に発生したゲリラ豪雨による山地崩壊を経験し、森林の多面的機能の重要性について再認識しました。

**基本方針3**  
森林の資源を活かす仕組みづくり  
本市の原木が価格競争力を持ち流通する仕組みをつくり、森林所有者に利益が還元される取り組みが必要です。地元産材が活用され、消費されるよう、ペレット製造工場の整備と運営、公共建築物などの木造・木質化、公共施設へのペレットストーブの導入などに積極的に取り組みます。

**基本方針4**  
里山を活かす仕組みづくり  
森林や林業に関する情報提供、技術研修の開催、間伐材などの搬出支援、松やナラ枯れ対策、作業道の整備や侵入竹林の整備などの多様な地域活動を支援し、これら諸活動の拡大・活性化を図ります。

本市の総面積12万4660畝のうち約84%、10万4863畝を森林が占めており、戦後、木材の需要が高まったことから、スギ・ヒノキといった人工林を造成してきました。これが徐々に伐採期を迎え、木材として利用可能な木がどんどん減っています。

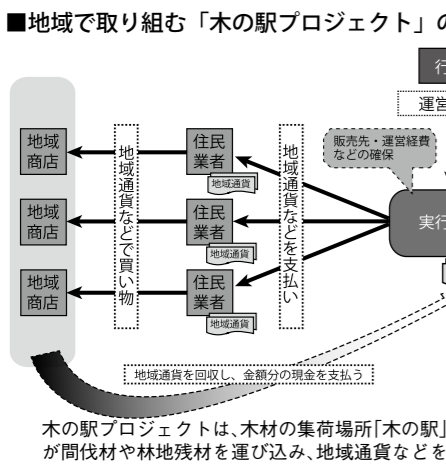
しかし、国産原木価格は低迷し、住宅建設件数も減少するなど、林業・木材産業を取り巻く状況は厳しいものがあります。こうした状況の中、森林の多面的機能を維持しつつ、豊富な森林資源を生かし林業を産業として推進する必要があります。

基本理念「次世代につながる、「使える」森林づくり」には、子や孫、未来に生きる次の世代に、水源の蓄え、災害防止、環境保全、木材生産などの多面的機能を発揮した森林を継承し、林業・木材産業の振興への思いを込めています。そこで次の基本方針に基づき施策を推進します。

**基本方針5**  
森林の資源を活かす体制・連携づくり  
行政、事業者、地域が一丸・一体となつて森林資源を活かす体制づくりに取り組みます。

**基本方針4**  
里山を活かす仕組みづくり  
森林や林業に関する情報提供、技術研修の開催、間伐材などの搬出支援、松やナラ枯れ対策、作業道の整備や侵入竹林の整備などの多様な地域活動を支援し、これら諸活動の拡大・活性化を図ります。

**基本方針3**  
森林の資源を活かす仕組みづくり  
本市の原木が価格競争力を持ち流通する仕組みをつくり、森林所有者に利益が還元される取り組みが必要です。地元産材が活用され、消費されるよう、ペレット製造工場の整備と運営、公共建築物などの木造・木質化、公共施設へのペレットストーブの導入などに積極的に取り組みます。



**基本方針1**  
次世代につながる森林づくり  
本市は、平成22年7月に発生したゲリラ豪雨による山地崩壊を経験し、森林の多面的機能の重要性について再認識しました。

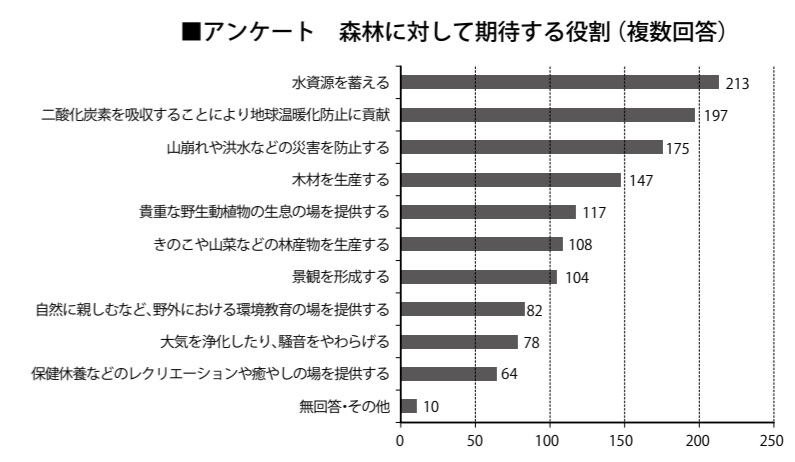
市民アンケートの結果からも、温暖化や土砂災害の防止、保水・貯水などの機能に、期待や関心が高くなっています。

持続可能な資源活用や林業経営だけでなく、水源の確保や土砂災害の防止を図るため、森林の適切管理や秩序ある施業(伐採や造林など)に向けた施策に取り組みます。

**基本方針2**  
森林の基盤づくり  
適切な年齢構成(※)を維持し、次世代につながる森林づくりを実現するためには、主伐(更新伐・植林・再造林・育林(保育・間伐)という作業循環を確実に実施することが重要です。

**基本方針3**  
森林の資源を活かす仕組みづくり  
本市の原木が価格競争力を持ち流通する仕組みをつくり、森林所有者に利益が還元される取り組みが必要です。地元産材が活用され、消費されるよう、ペレット製造工場の整備と運営、公共建築物などの木造・木質化、公共施設へのペレットストーブの導入などに積極的に取り組みます。

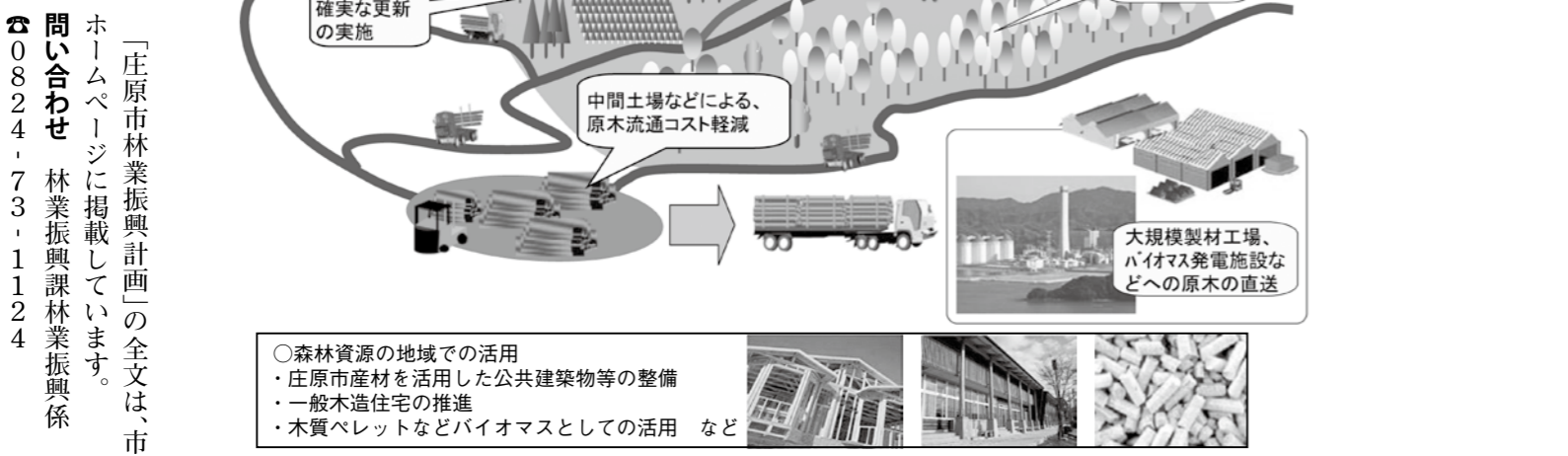
**基本方針4**  
里山を活かす仕組みづくり  
森林や林業に関する情報提供、技術研修の開催、間伐材などの搬出支援、松やナラ枯れ対策、作業道の整備や侵入竹林の整備などの多様な地域活動を支援し、これら諸活動の拡大・活性化を図ります。



このことから、素材生産のための基盤づくりを行います

**施策**  
① 境界の明確化、作業路などの路網整備を推進する。  
② 施業地を集約化・団地化する森林経営計画の策定  
③ 機械化への支援 など

※年齢とは、樹木の年齢を5年刻みで区分する単位。人工林は、苗木を植栽した年を1年生とし、1〜5年生を1齢級、6〜10年生を2齢級と数える。



「庄原市林業振興計画」の全文は、市ホームページに掲載しています。  
問い合わせ 林業振興課林業振興係  
☎0824-73-1124



**自治振興区活動報告会を開催**  
自治振興区活動の報告会が7月27日、東城自治振興センター・東城文化ホールで開催されました。  
昨年度、自治振興区活動促進補助金を活用し、地域づくりに取り組んだ自治振興区(13自治振興区15事業)が、その内容をポスターにして紹介したほか、5自治振興区がステージで発表しました。  
会場には大勢の方が訪れ、自分たちの地域活動に生かそうと活発に情報交換していました。  
野原建一審査会長(広島県立大学名誉教授)は「大変良い発表だった。

地域の新しい振興のためや参加しやすい環境づくりなど課題に取り組む中で、庄原市の親切でやさしい心が地域の情報と結びつけ発信することが大切。地域外からの厳しい言葉にもぜひ耳を傾け、地域の発展に努力を積み重ねられることを期待する」と講評を述べました。



ステージで地域の紹介とともに実績を発表

今年の審査会では、若い代表の方が多く頼もしく感じた反面、女性の説明者が一人もいなくて残念でした。さまざまな活動は、地域の実情を反映していると感じました。特色ある活動に補助金を役立ててください。



審査会副会長 長谷川 孝子さん (自営業)

審査会で若い方々が説明されるケースも出てきました。やりたい事を、やりたいと思えば、ご本人がお話しされると、より強い説得力を感じます。次回はぜひ女性の皆さんの熱い思いも伺いたいものです。期待しています！



委員 竹内 瞳さん (ひろしま市民活動ネットワーク HEART to HEART 事務局長)

地域にかかわってきた人たちが少しでも地域のお宝を多くの人に知らせ、それを良くしたいという熱気が伝わってきました。同時にこの熱気を長く続けたい気持ちも伝わってきました。女性と男性の知恵と力を集め、これからもわかりやすい地域活性化に力を尽くしましょう。



審査会長 野原 建一さん (広島県立大学名誉教授)

地域が自ら考え、自ら行動を起こす地域づくりは庄原市のみならず、日本のこれからの有り方を示していると思います。地域の思いに行政施策がマッチした民間協働のまちづくりを進めるためにも、住民主導であるべきですが、行政からも地域と共に歩むアイデアもほしいところです。



委員 上田 正之さん (広島県社会福祉協議会 地域福祉課長)

■審査会を終えて

自治振興区が実施する地域課題の解決や、地域づくりなどを支援する「自治振興区活動促進補助金」の本年度採択事業が決定しました。  
申請された9自治振興区15事業全てが採択となり、地域の特色を生かした

事業が展開されます。  
この事業は、地域の将来像や課題の解決に向けた取り組みなどをまとめた「地域振興計画」に基づき、地域の皆さんが創意工夫を図り実施するものです。

自治振興課自治振興係 0824-73-1209

夢の実現に向け  
9自治振興区15事業が採択

平成25年度 自治振興区活動促進補助金事業

●平成25年度 自治振興区活動促進補助金採択事業一覧表

地域	自治振興区名	事業名	事業内容	補助金交付額
西城	八鉾自治振興区	「ゆうき市」餅切機導入事業	年間600*。生産している餅の加工作業を簡素化・省力化するため、餅切機を導入する。年末の需要に対応するとともに、後継者の育成と農業を中心とした地域の活性化を目指す。	898,000
		八幡自治振興区	森湯谷エドヒガン周辺第3期整備事業	森湯谷エドヒガンの観光客受け入れのため、遊歩道・駐車場盛土・進入路舗装・安全柵設置・排水路整備・ため池底樋・案内板を設置する。
東城	八幡自治振興区	ふれあい公園「東屋」建築事業	自然公園に東屋を設置し、憩いの場として活用する。	436,000
		田森自治振興区	田森ものがたり推進事業	田森地域のお宝案内看板、多飯が辻山の案内看板を設置し、誘導看板の整備、お宝の掘り起こし活動資料整備やガイドブック作成準備、散策コースの選定をする。
	久代自治振興区	久代自治振興区通信ネットワーク整備事業	通信機能を持つ複合コピー機を自治振興区に導入するとともに、支部長宅や集落の代表者宅にFAXを設置し、緊急時の連絡手段を確保する。	734,000
比和	比和自治振興区	比和上組集会所周辺整備事業	集会所の敷地の舗装と隣接地の無償提供により進入路を拡幅し、地域行事を充実させる。	904,000
		布見地区作業田植の実施と桜並木整備事業	布見作業田植えを実施するための備品の整備と、桜植栽による並木を整備し、地域の活性化を図る。	375,000
		古家真屋敷跡地活性化事業	古家真屋敷跡を整備し、地域の憩いの場、観光スポットにする。	2,707,000
総領	総領自治振興区	稲草西出店調理器具整備事業	イベントなどへの出店経費の削減と各種行事での利益を確保するため、調理器具を整備し活動を充実させる。	297,000

地域	自治振興区名	事業名	事業内容	補助金交付額
庄原	東自治振興区	歴史文化カルタ作成事業	東地区歴史マップを活用した「歴史文化カルタ」を作成する。子どもたちがカルタ遊びを通じて、東地区の歴史文化を学び、地域住民との交流を図る。	388,000
		ノルディックポール事業	持続可能な健康づくりとして、ノルディックポールを使用したウォーキングに取り組む。健康寿命を延ばし、子どもから高齢者までがお互いに理解と交流を深める。また、歴史マップを使ったコース設定を行い、郷土の四季を楽しみながら、文化への理解を深める。	180,000
		世代間交流事業	夜間に行事ができるよう自治振興センターに野外照明を設置する。また、ステージを軽量な鉄パイプ製にすることで設営労力を軽減し、行事の内容充実により労力を傾けて、伸び悩む参加者の増加と世代間の交流を図る。	683,000
	山内自治振興区	山内ブランド米「里山の夢」インターネット直販事業	関西で高い評価を受けた食味条件を満たす地元産米のインターネット販売を促進するため、受注後速やかに発送できるよう、効率的で正確な計量、検査、精米、包装ができる機器を整備し、農家所得の向上につなげる。	3,000,000
		行里地域の町づくり推進事業	集会所のトイレをバリアフリー化し、グラウンドにつながるスロープを設置して、高齢者が利用、参加しやすい環境を整える。これにより地域の中心企画であるサロンへ積極的な参加を可能にし、世代間の一体感を醸成する。	2,732,000
北自治振興区	門田集会所改修工事	市から委託を受けているデイホーム事業による介護予防の推進や社会的孤立の解消など共助の醸成を図るため、会場となる集会所を改修する。高齢者の参加率を高め、活動しやすく過ごしやすい環境を整備し活動を充実させる。	337,000	

総合計 17,727,000円



HEART NET TV  
**ハートネットTV**  
**「公開すこやか長寿」**  
 (公 開 録 画)



なかじま けいこ 中島 啓江 (オペラ歌手)  
 みなみ さすが 南 流石 (振付師)

NHK広島放送局、庄原市などでは、「ハートネットTV 公開すこやか長寿」の公開録画を行います。観覧をご希望の方は、次の要領でお申し込みください。

主催	NHK広島放送局、NHK厚生文化事業団、庄原市
とき	10月26日(土) 開場/13時 開演/13時30分 終演予定/16時
ところ	庄原市民会館 (庄原市西本町二丁目17-15)
内容	<p>《第1部》「ハートネットTV 公開すこやか長寿」公開録画                  【ゲスト】中島 啓江 (オペラ歌手) 【ダンスナビゲーター】南 流石 (振付師)                  【司会】塚原 泰介アナウンサー</p> <p>《第2部》講演会                  【演題】「生きる力」 【講師】中島 啓江 (オペラ歌手)</p>

**観覧申し込み** 入場は無料ですが、入場整理券 (1枚で2人入場可) が必要です。郵便往復はがきに必要な事項を明記してお申し込みください。

往信おもて	返信うら	返信おもて	往信うら
〒727-0013 庄原市西本町 2丁目17-15 庄原市民会館 「ハートネットTV」係	この面には何も記入 しないでください。 抽選結果を印刷して ご返送いたします。	〒□□-□□□□ (ご自分の) (1) 郵便番号 (2) 住所 (3) 名前	(ご自分の) (1) 郵便番号 (2) 住所 (3) 名前 (4) 電話番号

【締め切り】 10月3日(木)必着  
 ※応募多数の場合は抽選のうえ、当選・落選の結果を10月10日(木)頃に発送します。  
 ※応募の際にいただいた情報は、抽選結果のご連絡に使用するほか、NHKでは、受信料のお願いに使用することがあります。

放送予定	11月14日(木) 20時~20時29分【Eテレ・全国放送】 11月21日(木) 13時5分~13時34分【Eテレ・全国放送】(再放送) ※放送予定は変更になる場合があります。
------	--

問い合わせ	庄原市民会館 ☎0824-72-4242 (8時30分~17時15分) NHK広島放送局 ☎082-504-5218 (9時30分~18時※土日祝除く)
-------	---



▲聖地巡礼を呼びかけるパンフレットとチラシ

# アニメの舞台「庄原市」をPR

「君のいる町」テレビアニメ化でコラボ事業

商工観光課観光振興係 ☎0824-73-1179



◀観光施設4カ所以上で等身大パネルまたはARのキャラクターと記念撮影した方には、「君のいる町」の特製クリアファイルを先着300人にプレゼント  
 ※AR(拡張現実)とは、スマートフォンなどの画面に仮想的に作られた画像などの情報を重ねて実物と一緒に表示する技術。



▲たかの温泉神之瀬の湯に設置された声優のサイン色紙

近年、漫画・アニメなどの熱心なファン心理から、自身の好きな著作物などに縁のある土地を「聖地」と呼び、実際に訪れる「聖地巡礼」がブームとなっており、8月中旬から関東を中心に全国各地からファンが庄原市を訪れています。

このコラボレーション事業は、テレビアニメが終了する10月中旬まで実施します。

また、ファンが楽しめる拠点を作ろうと、アニメに登場した「たかの温泉神之瀬の湯」に、声優のサイン色紙などを展示したほか、田園文化センターでは、瀬尾公治さんゆかりの品々を集めています。

庄原市は、本市出身の漫画家・瀬尾公治さんが週刊少年マガジンに連載している「君のいる町」のテレビアニメ化を起爆剤に、アニメの舞台となった庄原市を広くPRし、観光誘客を図るため、7月下旬から広島〜庄原間を走る高速バス2台にラッピング(車体広告)を行うなど、「君のいる町」コラボレーション事業を実施しています。

車体のラッピングには、「君のいる町」のメインキャラクター枝葉柚希(えばゆずき)のイラストや、「聖地巡礼・庄原の旅」の文字を入れて、アニメの舞台となった庄原市をPR。そのほか、「道の駅たかの」など観光拠点施設では等身大パネルを設置し、聖地巡礼パンフレットやチラシを配布するなど、観光客の回遊を仕掛けていきます。



▲キャラクターがラッピングされた高速バス



市は、学習に意欲がありながら経済的な理由などにより修学が困難な生徒や学生に対し、修学を支援する「庄原市奨学金(貸付)制度」を設けています。本奨学金は、本市出身者のUターン促進と市内定住促進のため、一定期間以上市内に継続して居住すれば、返還が免除されます。

返還免除を受けるためには申請が必要で、該当すると思われる方は手続きにお越しください。

申請した月から返還金は免除されませんが、過去にさかのぼって申請することはできません。また、免除期間中に市外へ転出した場合は、返還が再開されますのでご注意ください。

●**該当要件**  
平成22年4月以降に、新たに庄原市奨学金の返還義務が生じた方で、継続して3年以上市内に居住し、免除されるまでの期間、返還金と市税を完納している方

●**免除期間**  
申請日以降、引き続き市内に居住している期間

●**提出書類**  
①庄原市奨学金返還免除申請書②住民票の写し③市税完納証明書

●**問い合わせ**  
教育総務課総務係  
☎0824・73・1182

教育総務課総務係 ☎0824・73・1182

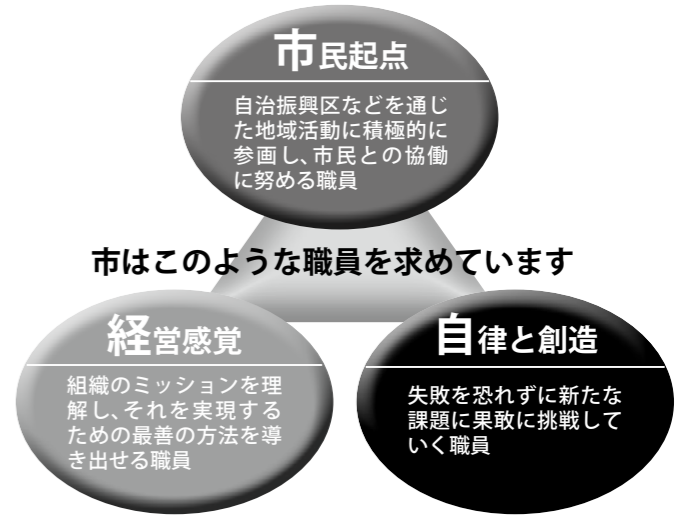
# 庄原市奨学金

返還金免除制度を受けるには

手続きが必要です



# 庄原市 職員募集



## ●採用職種、採用予定人員および応募資格

職 種	採用予定人員	応 募 資 格
一般事務職	若干名	・昭和58年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた人
技術職(土木)	若干名	・昭和58年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた人
保健師	若干名	・昭和58年4月2日以降に生まれた人で、保健師の資格を有する人、または平成26年3月31日までにこの資格を取得する見込みの人
保育士	若干名	・昭和63年4月2日以降に生まれた人で、保育士の資格を有する人、または平成26年3月31日までにこの資格を取得する見込みの人
身体に障害のある人を対象とした一般事務職	1人程度	・介護者なしに一般事務職として職務の遂行が可能な人で、次の項目のいずれにも該当している人①昭和58年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた人②受付期限までに身体障害者手帳の交付を受けている人③活字印刷文による出題に対応できる人

※1受験者につき1職種しか受験できません。  
※保健師、保育士は資格を有する人、または資格を取得する見込みの人でないと応募できません。  
もしその資格を、上記表に記載する日までに取得ができない場合は、採用資格を失います。

### ●申し込み手続

#### 1 試験案内・申込書の入手方法

①**配布場所**  
総務課人事秘書係、各支所企画調整室

②**インターネットの利用**  
市ホームページ (<http://www.city.shobara.hiroshima.jp>) に掲載中の試験案内から印刷してください。

③**郵送による請求**  
庄原市総務課人事秘書係(〒727-8501 庄原市中本町一丁目10番1号)宛てに返信用封筒を同封してご請求ください。

○**返信用封筒**(角形2号:縦33・2センチ×横24センチ)に宛先を明記し、120円切手を貼ってください。

#### 2 提出書類

申込書に必要事項を記入し、添付書類と併せて総務課人事秘書係へ提出してください。

#### 3 申込締め切り

9月17日(火)  
※郵送の場合は9月17日(火)消印有効

### ●試験の方法

試験は第1次〜第3次試験とし、第

2次試験以降は第1次試験の合格者で行います。

#### 【第1次試験】

試験日  
10月20日(日) 7時45分受付開始  
試験会場  
庄原市ふれあいセンター  
(庄原市西本町四丁目5番26号)  
試験科目  
教養試験、事務適性検査、職場適性検査、作文試験、専門試験(技術職(土木)のみ)

#### 【第2次試験】

試験日、会場、試験内容は、第1次試験合格通知でお知らせします。

#### 【第3次試験】

試験日、会場、試験内容は、第2次試験合格通知でお知らせします。

### ●採用予定年月日

平成26年4月1日採用予定

### ●問い合わせ

総務課人事秘書係  
☎0824・73・1125

詳しくは、「平成25年度庄原市職員採用試験案内」をご覧ください。

## どのようなことを調査するの?

- ① 現在住んでいる住居・敷地に関する事項  
・居室の数、広さ  
・建物の構造、階数、建て方  
・高齢者のための設備の有無  
・敷地面積  
・省エネルギー設備の有無 など
- ② 世帯などに関する事項  
・世帯の構成  
・通勤時間  
・東日本大震災による転居  
・子の住んでいる場所 など
- ③ 現住居以外の土地の所有に関する事項  
・所有の有無  
・土地の種類 など

### ●前回(平成20年)の調査で得られた庄原市の結果

住宅総数	18,150戸
空き家	3,220戸
1か月当たり家賃	35,355円
持ち家総数	11,630戸
耐震診断をしたことはない家数	11,230戸
1住宅当たり居住室数	2.91室

問い合わせ 情報政策課情報政策係  
☎0824-73-1113

## ひとつひとつの住まいの今が、確かな未来を描きます。



◎住まいから描く日本の未来地図  
平成25年10月1日(火)

# 住宅・土地統計調査

一定の統計上の抽出方法に基づき選定された調査対象世帯に、調査員がお伺いします。ご回答いただいた内容は、統計法によって厳重に保護されますので、安心してご回答下さい。調査の結果は、皆さまの暮らしに役立てられます。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

総務省統計局 都道府県・市区町村 からのお知らせです



# 備北丘陵公園に

Kazuyuki Ishihara produce garden in Bihoku Hillside Park

## 石原和幸さん プロデュース ガーデナー

商工観光課観光振興係 ☎0824-73-1179

### 世界一の庭園デザイナーと市民が庭造り

庄原市ふるさと大使であり、世界一の庭園デザイナー石原和幸さんが8月19日～21日の3日間、国営備北丘陵公園でプロデュースするガーデンを市民と一緒に造りました。

世界で活躍する庭園デザイナーから直接庭造りを学べる絶好の機会とあつて、しょうばら花会議のメンバーなどに30人が参加。石原さんから「ユーモアのある庭造りを家でもできるよ」「と指導を受けながら、松や大きな石を配置した約700平方メートルの敷地に、ルドベキアやブルーサルビアなどを植えました。

石原さんは、備北のシンボリックな

ガーデンになるようお願いを込め「備北緑風庭」と名付け、「来るたびに進化し、何度お越しいただいても楽しめる庭。日本一手のかからない季節感があるすてきな庭を目指す！」と意気込みを語っていました。

この庭は、9月14日～16日に開催する「庄原さとやまガーデンフェスティバル」にに合わせて公開が始まります。庄原さとやまガーデンフェスティバルに関する情報は、商工観光課観光振興係（☎0824・73・1179）または、備北公園管理センター（☎0824・72・7000）まで。



石原さん（左から4人目）と市民と一緒にガーデン造り

# 新規助成対象 研究課題

決定

庄原市県立広島大学研究開発助成事業

企画課政策推進係 ☎0824-73-1112

### 地域活性化に向け 新たに2件を採択

市は平成17年度から、県立広島大学の研究者が有する知的資源を活用し、研究成果を商品化・事業化に結び付け、地域活性化を図るため「県立広島大学研究開発助成事業」を実施しています。

本年度の新規対象課題として、次の2件を採択しました。これらの採択課題の研究成果を、研究担当者やしょうばら産学官連携推進機構と連携し、事業化・商品化へ結び付ける取り組みを進めていきます。

研究課題の内容	研究者氏名
超音波による新規害獣忌避装置の開発 <small>がいじゅうきび</small>	生命環境学部環境科学科 三苦 好治 准教授
内容：イノシシ等から農作物などの被害を防止するため、超音波による害獣忌避装置を開発し、野外実験によって効果を検証するとともに、装置の実用化を目指す。	
庄原市の環境を活かした生ハム製造と販売に向けた調査研究	生命環境学部生命科学科 村田和賀代 准教授
内容：どんぐりココロ豚のモモ肉を原料とした生ハム製造と販売戦略、飼養頭数増加の調査研究を行い、低価格部位の高付加価値化と通年で食べられる「地域の食」の開発および幅広い販売先の開拓を目指す。	

### 私にもできる獣害対策

100歳まで楽しめる  
野菜づくり

林業振興課林業振興係  
☎0824・73・1124

### 山の田畑の楽しさアップ(その6)

山際でも、動物に狙われやすい田畑とそうでないものがあります。その違いさえわかれば、獣害対策の効果は劇的に高まります。

#### 今月の豆知識

その① 安心すると実力発揮！  
サルもシカもイノシシも、安心できる所ではたつぷりと時間をかけて、柵のほんのわずかな隙間を見つめたり、柵の下を掘ったり、鋼鉄製の網を食い破ったりと、いろいろやってくれます。狙われやすい畑とは、つまり、安心して近づける田畑のこと。

では、どんな時に動物は安心できるのかというと、一にも二にも潜める物陰なんです。

#### その② こんな物陰が危ない！

スギ、ヒノキなどの林地は日光が遮られるため草が生えず、意外と遠くまで見通しが利きます。

しかし、林縁部の日差しがあるとこのだけ、ほんの1、2メートルの幅でも帯状にびっしりと笹が生えてしまうと、その向こうがまったく見えませんね。笹で

はなくてツバキ、ヒサカキといった灌木（低木）の衝立でも同じです。

#### その③ 来るのではなく住む！

田畑を荒らすシカやイノシシは山中から来ている訳ではありません。あなたの畑の数分向こう側のこうした物陰に住んでいるのです。ということは、そんな住処で生まれた子どもは、生まれたときから刈り払い機やトラクターの音、人の話し声やラジオも平気なはずですよ。

#### その④ 物陰の連結！

そんな住処と、あなたが畦や畑の片隅に植えたグミ、ウメ、カキなどの果樹、アジサイやボケなどの花木が合体したら、あなたの畑は動物の食堂ですよ。大急ぎで下枝だけでも切除して安心できない畑に変えてください。



#### 今月の手抜き作業

秋の草刈はしなさい！  
繰り返しになります。「9月中旬以降の草刈りはするな！」ですよ。チガヤで冬枯れさせたら、兵糧攻め、余計な草刈りでハコベやカラスノエンドウを茂らせたら、餌付けですよ！

### 安心・安全な毎日のために

庄原警察署 ☎0824・72・9911

## 還付金詐欺被害が多発！

市内でも7月30日に発生しています！

こんな電話は詐欺です！

「医療費、保険料の過払い金があります」「今日が期限になります」「社会保険事務局0120・××××××××××に電話してください」「携帯電話とキャッシュカードを持ってスーパーなどのATMへ行ってください」

だまされないために

- ATMの操作で還付金が返還されることは絶対にありません。
- 社会保険事務局（社会保険庁）は現在在しません。現在の公的年金の業務は、日本年金機構が取り扱っており、医療費は取り扱っていません。
- 一人で判断せず、家族や知り合いに相談しましょう。

### 還付金詐欺被害の未然防止に貢献

庄原警察署が金融機関に感謝状を贈呈

庄原警察署は、振り込み手続きをしようとしていた高齢者に積極的に声を掛け還付金詐欺を未然に防いだとして、口南郵便局と庄原農業協同組合本店の職員3人に感謝状を贈呈しました。



▶表彰を受けた口南郵便局長の元永義夫さん（左）と、庄原農業協同組合本店長の高木健草さん（左）、融課貯金係長の徳山美和子さん（下中央）、右は上堀庄原警察署長



9月21日（土）～30日（月）は

秋の全国交通安全運動



## 生涯学習課 本市を担う新成人を祝う 庄原市成人式

平成25年度庄原市成人式が8月15日、庄原市民会館で開催されました。今年の新成人は、平成5年4月2日から平成6年4月1日までに生れた市内在住者および庄原市出身者で、221人が出席しました。

はじめに、木山耕三市長が「ふるさととの絆、ふるさとに抱く誇りと愛着を、自らの人生のエネルギー、原動力にしていただきたい」と新成人を激励しました。



新成人の決意を述べる笹田峻真さん

新成人を代表して笹田峻真さん(川北町)が「私をはじめ庄原に住んでいる者が中心となり、庄原が今以上に良くなるために、微力ながらさまざまな取り組みをしていきたい」と決意を述べました。

成人式終了後には、実行委員会が主催する祝賀パーティーが行われ、出席者は懐かしい友人とそれぞれの近況や思い出を語り合いながら、楽しい時間を過ごしていました。



祝賀パーティーを楽しむ新成人

## 商工観光課 50周年を迎えた 比婆道後帝釈国定公園の魅力発信 「山たび」スタンプラリー・フォトコンテスト

市は比婆道後帝釈国定公園が今年で指定50周年となることを記念し、知名度アップや来訪者の増加を目的に、関係市町と連携して「山たびスタンプラリー」や「山たびフォトコンテスト」などの記念事業を7月24日から実施しています。

「山たびスタンプラリー」は、国定公園やその周辺の観光施設11カ所にスタンプを置き、スタンプを3種類以上集めると、抽選で食事券や宿泊券、地元特産品を進呈します。このスタンプラリーを楽しんでもらおうと、持ち歩き

■山たびスタンプラリー  
実施期間／11月20日(木)まで  
実施箇所／休暇村吾妻山ロッジ、ひろしま県民の森、すずらんの湯、休暇村帝釈峡など県内外11カ所

■山たびフォトコンテスト  
作品規定／四つ切・四つ切ワイド・A4の単写真  
応募締め切り／11月10日(日)

■問い合わせ  
商工観光課観光振興係  
0824-73-1179



山たびスタンプラリー持ち歩き用パンフレット



山たびスタンプラリーのポスター

## 企画課 県・市のトップが本市の未来を語り合う 未来創造事業や地域医療などについて意見交換

湯崎英彦広島県知事と木山耕三庄原市長が意見交換を行う「未来創造フォーアアップミーティング」(県・市町懇談会)が8月18日、市内で行われました。

当日は、4月12日にランドオープンした「道の駅たかの」や国登録有形文化財の「三楽荘」を視察。その後、三楽荘の離れ大広間を会場に、「道の駅たかの」を核とした高野地域における特産品開発や着地型観光などの取り組み(「未来創造事業」)、地域医療の確保・充実などについて、意見が交わされました。



現地視察の様子(道の駅たかの)

## 社会福祉課 不戦を誓い、恒久平和を願う 庄原市戦没者追悼式・平和祈念式典

戦没者に哀悼の意を表し、恒久平和を祈念する「庄原市戦没者追悼式並びに平和祈念式典」を8月21日、庄原市民会館で行いました。遺族をはじめ、来賓、一般の方、児童など、約600人が参列し、本市出身の戦没者2925人の冥福と平和を祈りました。

式典で木山耕三市長は「戦争を体験された方々は、思い出すことさえ苦痛で悲惨な戦争の記憶を、『次の世代には自分と同じ思いをさせたくない、戦争

は二度と繰り返してはならない」という使命感を持って語られています。今の平和な時代を生かされている私たちは、その真摯な姿勢と、強い意思をきちんと受け止め、この体験を引き継がなくてはなりません」と式辞を述べました。

続いて、参列者全員で黙禱、献花を行い、戦没者の冥福を祈りました。追悼吟詠、八幡小学校児童の合唱、口和本の会による朗読、庄原中学校吹奏楽部による演奏も行われ、改めて平和の大切さを心に刻みました。



意見交換の様子(三楽荘)

## 保健医療課 庄原市休日診療センターに車いす 庄原ロータリークラブが寄贈

庄原市休日診療センターに8月4日、庄原ロータリークラブから車いす1台が寄贈されました。庄原市休日診療センターでは、本年4月の診療開始以来、車いすを必要とする方はいませんでしたが、これからはそういった方が必要ときに安全にすばやく運べるようになりまます。

今後も安心して受診できる診療センターになるよう、安全向上に努めていきます。



庄原ロータリークラブの石原肇会長(左)から車いすを寄贈され喜ぶ児玉節医師



八幡小学校児童による合唱





### Report 3 地域で防災意識を高め合う 元気な地域づくり研修会

口和自治振興区環境福祉部と女性部が主催する防災研修会が8月2日、口和自治振興センターで開催され、口和町内から約70人が参加しました。

災害時の停電を想定し、発電機と投光器を使用した中で行われた講演会では、清水孝清口和支所長が庄原市防災マップについて説明し、その後、三次消防署口和出張所の職員から避難訓練の地域での取り組み方や、AEDの使い方について講習を受けました。会場では、さまざまな避難グッズも展示されました。

また、女性部が緊急時に備えた炊き出しを行い、作ったおむすびと味噌汁を参加者全員で試食しました。

参加者は「いつ災害が起こっても対応できるように、どの家庭でも日ごろから災害に備えておく必要がある」と話していました。



▲AEDの使い方を学ぶ参加者

### Report 4 疲れを癒やす伝統文化 越原で半夏のちまきづくり体験



▲団子を包む参加者

比和町越原に伝わる伝統文化「半夏のちまきづくり」体験が7月2日、ふれあいの里越原で開催され、市内外から20人が参加しました。

半夏のちまきづくりは、日ごろの疲れを癒やすため、農作業が一段落し、ちまきを包むクマササが大きく成長した半夏の時期に行われる行事で、越原みこと会が伝統を引き継いでいます。

参加者は最初、笹の葉を5枚使う独特の包み方に悪戦苦闘していましたが、越原みこと会のメンバーの指導を受け、一人10本のちまきを完成させました。

完成したちまきは地元食材を使った料理と共に振る舞われ、参加者は「素朴な味だけど、懐かしい味がする。自分で作ったちまきは格別です」と舌鼓を打っていました。

### Report 5 せせらぎに乗せ金管の調べ 第4回鮎の里せせらぎコンサート

鮎の里せせらぎコンサートが8月3日、鮎の里公園で開催されました。

このコンサートは「癒やしを感じる音の里口和を創造し元気あるまちづくり」を目指す、クラスターのまちづくり「音の里構想」の一環として開催され、今年で4回を数えます。

市役所ロビーコンサートにも出演した、トランペット奏者の山本巧美さんほか4人による金管五重奏が、西城川のせせらぎとともに会場に響き渡り、来場した約140人が至極の音に酔いしれました。

全13曲を演奏した山本さんは「野外コンサートは初めてで、とても感動した。機会があればまた演奏さ

せていただきたい」と話していました。



▲珍しい五重奏に聴き入る来場者

市内のイベントやまちの話題をお届けします。  
身近でホットな情報をお寄せください。  
情報政策課広報広聴係  
☎0824-73-1159 / Fax0824-72-3322

### Report 1 境内に響き渡るハーモニー 千年杉コンサート&紙芝居

比婆道後帝釈国定公園指定50周年記念イベントのひとつ「千年杉コンサート&紙芝居」が8月11日、西城町の熊野神社境内で開催されました。

プログラム前半は、西城を中心に活動しているAGC（アコースティックギタークラブ）の演奏を皮切りに、川北町在住のギター奏者谷口邦彦さんの演奏、西城町神楽愛好会の神楽と続きました。合間には、AGCと谷口さんによる演奏もあり、来場者は手拍子しながら楽しんでいました。

後半は、西城ブルーハーモニー吹奏楽団が最近の曲のメドレーや昔からなじみのある曲を演奏。また、お話し会ダンボが神話の「天の岩戸」を紙芝居で上演しました。

最後は、来場者が一体となり「ふるさと」を歌い締めくくりました。

来場者からは「境内に響く吹奏楽の音色が雰囲気にとってもマッチしていた」「神話を紙芝居にして語ることで、子どもたちでもわかりやすくて良い」と好評で

した。

会場では「神話の里」くまの自治会によるバザーも出店され、地元農産物やゴギなど西城の味覚も楽しんでいました。



▲西城ブルーハーモニーの演奏

### Report 2 カーブゆかりの3市町が合同PR 庄原市・日南市・由宇町が特産品販売



▲好評だった庄原焼き

広島東洋カーブの応援を通じて交流を深めている3市町（庄原市・宮崎県日南市・岩国市由宇町）が8月10日、マツダスタジアムで合同特産品販売を行いました。

球場内の「かば広場」に設けられたブースでは、日南市が宮崎牛の焼肉やコロケ、由宇町がれんごんのコロケなどご当地グルメを用意。庄原市からは5店舗が出展し、庄原焼き、アップルパイ、カレーパン、ジェ

ラート、ドーナツなどの販売を通じて、満員の観客に「庄原市」をPRしました。

庄原市カーブ応援隊の山根英徳事務局長は「出展者には猛暑にも負けず、鉄板で庄原焼きを焼いていただくなど、しっかり我が町自慢ができた。カーブを通じて庄原市をPRすることで、観光や定住にもつなげていきたい」と話していました。



▲木山耕三市長ら3市町の関係者がまちをPR





「シャッ！」



## Report 6 帝釈峡で自然科学を学ぶ 第59回帝釈理科講習会

第59回帝釈理科講習会が8月8日、9日の2日間、帝釈自治振興センターで開催され、市内外から37人が参加しました。初日、参加者は日本シダの会会員の田丸豊生さんから、県内のシダ植物の分布や種類について講義を受け、実際に神龍湖沿いを歩いて石灰岩地帯に自生するシダを観察しました。2日目は、日本は虫両生類学会会員の内藤順一さんから絶滅危惧種のダルマガエルの生態について講義を受けた後、灰塚ダムの上遊部に移動し、実物を網で捕まえて、特徴である背中の丸い模様や短い足を観察しました。この講習会は、生物、地学を中心とした自然科学の研究の場としてふさわしい国定公園帝釈峡を活用し、理科教育、生涯学習の推進を目的に、昭和24年から毎年開催されています。



▲田丸さんの説明を聞く参加者

## Report 7 高速道路の事故防止を訴える 「道の駅たかの」で交通安全キャンペーン



▲ドライバーに安全運転を呼びかける

▲白バイ乗車にご満悦

庄原地区交通安全協会、庄原地域交通安全活動推進隊、庄原警察署、広島県警高速隊などによる交通安全キャンペーンが7月16日、『道の駅たかの』で行われました。夏の交通安全運動に合わせたこのキャンペーンは、3月末に開通した松江自動車道の利用者に向けた初めての取り組みです。交通安全協会の会員や高速機動隊員などが、道の駅に立ち寄ったドライバーに、啓発チラシなどが入った袋を手渡し、安全運転を呼びかけました。

## Report 8 迫力のドリル演奏にくぎ付け 広島県警察音楽隊音楽鑑賞会

広島県警察音楽隊28人による音楽鑑賞会が7月12日、総領町の里山総領体育館で開催され、総領保育所の園児や総領小学校の児童、一般の来場者合わせて約200人が来場しました。第一部では、「あめふり」や「海」などの日本の情景夏メドレーやアニメソング、人気アイドルの曲などを演奏。みんな手拍子をしたり、一緒に歌ったりしながら、演奏を楽しみました。第二部では、カラーガード演技を伴ったドリル演奏が披露され、一糸乱れぬ隊列を組んでの演奏と迫力あるカラーガード演技に、会場は歓声がこだまし拍手が巻き起こりました。演技終了後、保育所の園児が警察音楽隊の方に「ありがとうございます」と感謝を述べ、花束を手渡しました。



▲ドリル演奏

# 健康広場

healthy column



庄原赤十字病院 第一外科部長

高 嶋 寛 年

## 外科的疾患と手術

### 外科的疾患とは？

手術が必要な病気です。がん、腫瘍、急性虫垂炎、胆のう炎、脱腸、痔などが、腸閉塞、消化管穿孔（穴が開く）による腹膜炎などは、すぐに手術が必要です。

### 早期発見と早期治療を

がんなどは健康診断などによる早期発見が大事ですが、残念ながら手遅れで手術できない状態で受診される人が多いです。取り返しがつかなくなる前に、定期的に検診を受け、早期発見早期治療を行いましょう。

### もしも手術が必要な病気が見つかったら

受診して手術が必要な病気が見つかったら、受診した医療機関で手術する場合もありますが、別の医療機関を勧められる場合があります。特に、食道がんや膵臓がん、肝臓がんなどの難易度の高い手術は、一般的に大病院で受けるよう勧められます。

ただ、都市部の大病院に行くには負担がかかります。それを考慮し、当院でも大きな手術ができる執刀医を外部から呼び、可能な設備も備え、いつでも受け入れられる体制を整えていますので、ご相談ください。

## 「熱中症」に気を付けよう！ また安心できないうー！

保健医療課健康推進係  
☎ 0824・73・1255

昨年6月1日～9月30日に熱中症で救急搬送された件数は、県内で1120件と、多くの方が熱中症になりました。熱中症は7月～8月がピークと言われていますが、残暑が続く9月もまだまだ注意が必要です。ちよつとした工夫を生活に取り入れて、熱中症を予防しましょう。

### 熱中症かなと思ったら

- 風通しのよい日陰や冷房の効いた室内に速やかに移動しましょう。
- 衣服を緩め、冷たい水や冷やしたタオルなどを首や脇の下、足の付け根に当てて体を冷やしましょう。
- 水分・塩分を補給しましょう。
- 熱中症で命を落とすこともありま

### 熱中症の予防法



### 熱中症の症状

- 軽度 めまい、たちくらみ、筋肉痛、汗が止まらない
- 中度 頭痛、吐き気、体がだるい（倦怠感）、虚脱感
- 重度 意識がない、けいれん、高い体温、呼びかけに対して返事がおかしい、まっすぐに歩けない、走れない



生活相談

身体障害者補装具判定会

「肢体」9月19日(木) 受付 13時～14時

広島県三次市庁舎第3庁舎2階 三次市十日市東4・6・1 ※1週間前までに社会福祉課 障害者福祉係へ予約を。 ☎0824・73・1210

障害者相談員定期相談会

「庄原地域」 ○身体 10月21日(月) 13時30分～16時30分

「西城地域」 ○身体・知的 10月12日(土) 西城保健福祉総合センター ※事前予約もできます。

お問い合わせ 社会福祉課障害者福祉係 ☎0824・73・1210

定期巡回児童相談

広島県北部子ども家庭センターが子育てに関する相談に応じます。

●庄原地域

9月19日(木)・10月17日(木) 10時～15時

庄原市ふれあいセンター ※1週間前までに女性児童課 女性子ども支援係へ予約を。 ☎0824・73・0051

●東城地域

9月27日(金)・10月25日(金) 10時～15時

東城支所 ※1週間前までに東城支所市民生活室へ予約を。 ☎08477・2・5131

健康相談

広島県北部保健所(三次市十日市東)で実施する健康相談です。事前に電話でご予約ください。秘密は厳守します。

○心の健康相談 ストレス、うつ病などの心の健康に不安のある方やその家族からの相談に応じます。

○エイズ検査・相談

9月17日(火)・10月15日(火) 13時～14時 検査は無料・匿名で受けられます。結果はその日にお知らせします。

らせてできます。相談は随時受け付けています。

9月11日(水)・10月9日(水) 13時～14時30分 申し込み・問い合わせ 広島県北部保健所保健課 ☎0824・63・5181

人権相談

各地域で人権擁護委員が相談に応じます。

●庄原地域

9月17日(火)・10月1日(火) 13時30分～16時30分

庄原市ふれあいセンター ●西城地域 とき 10月10日(木) 13時30分～16時30分

西城自治振興センター ●東城地域 とき 10月3日(木) 13時30分～15時30分

東城ふれあいセンター ●口和地域 とき 9月26日(木) 13時30分～15時30分

●高野地域

とき 10月8日(火) 13時～15時

高野支所 ●総領地域 とき 10月9日(水) 9時～11時

総領町健康福祉センター 問い合わせ 三次人権擁護委員協議会 ☎0824・62・2572

法務局休日相談

法務局が本年度新たに開設する休日相談所です。 とき 10月6日(日) 10時～16時

ところ 広島法務局三次支局(三次市三次町1074) 相談内容 遺言、登記、筆界、戸籍、供託、人権

問い合わせ 広島法務局三次支局 ☎0824・62・5070

法律相談

広島地方検察庁三次支部が行う無料法律相談です。 とき 10月8日(火) 10時～15時

(受け付けは14時45分まで) ところ 三次市文化会館

相談内容 民事(不動産、登記、金銭交通事故、損害賠償など)、家事(相続、遺産分割、夫婦・親子関係、遺言など)

問い合わせ 広島地方検察庁三次支部 ☎0824・62・2317

催し

人権啓発セミナー

小学校で21年間の教師経験を持つ講師が、子育てや学校教育における「真の人権教育の大切さ」を語ります。

教育現場で得た子どもたちとのさまざまな感動体験を交えながら、親や地域の大人が今こそ認識すべき「人権意識」について、真剣に考えるきっかけになれば幸いです。

とき 10月2日(水) 18時30分～ ところ 庄原市ふれあいセンター 講師 仲島 正教さん 問い合わせ 総務課行政係 ☎0824・73・1123

庄原さとやま オープンガーデン

身近な玄関先から、花と緑のまちづくりをめざす、

しょうばら花会議が主催する「2013秋庄原さとやまオープンガーデン」が、10月5日・6日・13日・14日・19日・20日・26日・27日の全8日間公開されます。

公開庭園は23庭で、それぞれの庭の状況によって庭主が公開日を設定しています。詳しくは、しょうばら花会議ホームページ (http://shobaraflower.blogspot.jp/) または庄原市観光協会(☎0824・75・0173)へお問い合わせください。

総領おいでん祭2013

2年に1度開催される総領町最大のお祭り「総領おいでん祭」。地域の皆さんによるステージ披露や特産品などの出店のほか、一度に一石(150kg)の餅を巨大な杵と臼でつきあげる「世界一の餅つき」など盛りだくさん。恒例のラジオ公開録音では、ジェロさんとさくらまやさんの二人がゲスト出演する予定です。 今年も、前夜祭として総領自治振興区主催の神楽も行われます。皆さんのお越しをお

待ちしています。

とき 10月6日(日) 9時50分～15時30分 前夜祭(神楽)は10月5日(土)16時頃、

ところ 総領支所裏芝生広場 問い合わせ 里山を築む町イベント実行委員会(総領支所産業建設室内) ☎0824・88・3065 ※前夜祭(神楽)は総領自治振興センター(☎0824・88・3067)まで。

第21回比和やまびこ祭

比和牛養田植をはじめとしたアトラクション、広島牛の丸焼きなどの各種バザーや特産品が勢揃いします。「からだいきいき健康まつり」「ツリーングトライアルin比和大会」も同時開催。広島百山「福田頭」などの山々の風景を見ながら楽しい一日をお過ごしください。

とき 10月6日(日) ところ 比和総合運動公園 問い合わせ 比和やまびこ祭実行委員会事務局(比和支所産業建設室) ☎0824・85・3000

オペラ「カルメン」〜県北の音楽家たちによる演奏会〜

三次を舞台とする新作オペラ「いのもの」での共演をきっかけに、県北の歌い手が県北の地で共に活動していくと結成された「こごみの会ソリスト・オペラ合唱団」による演奏会です。

とき 9月21日(土) 18時30分(開場18時) ところ 庄原市民会館 入場料 2000円(当日2500円) ※高校生以下無料(要整理券) プログラム ○第1部 世界名曲の旅 (ヨーロッパアメリカ編) 「サンタルチア」「野ばら」ほか ○第2部 オペラ「カルメン」ハイライト フラメンコ 岩田玲子(ゲスト)

チケット販売所 庄原市民会館、食彩館ゆめさくら、ジョイフル、ザ・ビッグ 庄原店、サングリーン、CCCプラザ

特典※市民会館での購入限定に3枚以上ご購入の方に限り入場料10%割引 ○友の会会員の方は右記割引に加え10%割引

※要予約の託児サービスをご利用ください。

問い合わせ 庄原市民会館 ☎0824・72・4242 生涯学習課社会教育係 ☎0824・73・1188

アフガニスタン特命大使講演会

アフガニスタン駐劄特命全権大使・高橋博史さんによる「紛争地における勤務」と題した講演会を行います。

最も危険な中東・南アジアで、日本の国益のために日夜心身を削って挑んでいる外交官。アフガニスタンに大きな平和をもたらすため、使命感で働く外交官の、生の声。私たち日本人の平和な生活がいかに大切か、紛争のない国がいかに幸せか、身を持って感じてください。

とき 10月5日(土) 15時30分開演 ところ 三次市福祉保健センター 三次市十日市東3・14・1 問い合わせ 明るい社会づくり運動備北協議会 ☎0824・63・1239

住友不動産の「新築そっくりさん」 古民家に新たな息吹、美しき再生。 住友不動産 新築そっくりさん 広島東営業所 新築そっくりさん 広島 で 検索 http://www.sokkuri3.com/



募集

はつらつ介護教室  
参加者募集

広島県立三次看護専門学校  
では、地域住民の皆さんを対象とした介護教室を開催します。

とき 10月3日(木)  
13時30分～15時30分  
ところ

広島県立三次看護専門学校

対象 介護をしている人、これから介護をする立場になる人  
テーマ 「毎日の困った」を解決」  
―秋・冬も大事、高齢者の脱水予防―

内容 ①嚥下の困難さがある方への水分摂取の工夫

②ベッド上や車椅子に座った際の姿勢の整え方

定員 30人程度(人数制限あり)

※ファックスでお申し込みの場合は、住所・名前・年齢・電話番号を記載してください。  
申し込み・問い合わせ  
広島県立三次看護専門学校  
0824・62・5141  
0824・62・0954

庄原市文芸大会作品募集

庄原市文化協会では次のとおり作品を募集します。奮ってご応募ください。

募集作品

①短歌②俳句③川柳④現代詩

応募資格

庄原市民(市内の文芸サークルに所属の人を含む)

応募方法

自作の未発表作品をはがきに書いてお送りください。ただし、現代詩は原稿用紙に書いて封書でお送りください。(ワープロ原稿可)  
※応募は一部門のみで重複はできません。

応募先

○短歌(一人一首)

林 武志(川手町1318・3)

○俳句(一人二句)

白川牧子(三日市町159・1)

○川柳(一人五句)

桑原知樹(川手町597・2)

○現代詩(一人一篇)

田中虎市(高茂町16)

応募期限

10月12日(土)必着

その他

11月16日(土)の大会で部門ごとに優秀作品8点を選び表彰します。

問い合わせ

庄原市文化協会 林 武志  
0824・72・3286

エソールひろしま大学  
基礎講座受講生募集

一人一人が家庭、学校、職場、地域などの社会のさまざまな分野で互いに協働して男女共同参画社会を実現できる人材を養成する講座です。

一人一人が家庭、学校、職場、地域などの社会のさまざまな分野で互いに協働して男女共同参画社会を実現できる人材を養成する講座です。

対象 一人一人が家庭、学校、職場、地域などの社会のさまざまな分野で互いに協働して男女共同参画社会を実現できる人材を養成する講座です。

定員 25人

※定員を超えた場合は抽選。

その他

B型肝炎訴訟  
庄原市説明会

集団予防接種によるB型肝炎の救済手続きについて、B型肝炎訴訟広島弁護団による

1000品種150万本の「コスモス」



コスモス

公園の秋の主演は「コスモス」。国内最大級の1000品種のコスモスが9月中旬から10月中旬にかけて「花の広場」に咲き広がります。一面に咲き広がるコスモスは背の低い(矮性種)ドワーフセンセーション。人気の「チョコレイトコスモス」や花弁の形、色など変化が楽しめます。ぜひご覧ください。  
※天候によって開花時期が変更する場合があります。

イベント

秋まつり期間中の週末、祭

備北丘陵公園だより  
備北公園管理センター  
0824-72-7000 (http://www.bihoku-park.go.jp/)

秋もイベント目白押し!  
「秋まつり 2013」

9月14日(土)～10月20日(日)



神楽

日を中心に手軽に楽しめるイベントが盛りだくさんです。毎年好評の「神楽公演」は8日間開催します。迫力の舞をお楽しみください。  
また、ひばの里での「食体験教室」、「クラフト体験教室」も手作りの良さを体感できます。そのほかにも、花の広場での「花コンサート」、子どもたちに大人気の「ふわふわ遊具」や「カヌー体験」、「ノルデックウオーキング体験」などのアウトドアスポーツ体験イベントも開催します。  
10月13日には音楽と花火の祭典「備北MUSIC FESTIVAL」(有料)を開催します。

42・195kmリレー  
マラソン大会参加者  
募集中!!

フルマラソンの距離をたすきでつないで走るユニークなマラソン大会です。  
とき 10月27日(日)  
ところ 大芝生広場およびその周辺

申込締め切り

10月15日(火)必着

※有料です

申し込み

42・195kmリレーマラソン協会西日本支部  
0120・846・598



リレーマラソン

※「秋まつり2013」の詳細は、電話または公園ホームページでお問い合わせください。

秋の頂上へどうぞ。  
9/20 発売!  
オータムジャンボ宝くじ  
3億9千万円  
売り切れしだい発売終了!  
2013年 9月20日(金) 10月11日(日) 10月18日(金)  
この宝くじの収益金は市町村の町内・まちづくりや防災対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

一人でも悩まないで  
まず相談してください。  
業務のご案内  
●不動産の名義変更 ●成年後見  
●相続登記・遺言 ●会社の登記  
●借金の整理 ●簡易裁判所訴訟代理等  
●詳しくはホームページに書いています。  
司法書士 飯田 一生  
庄原 司法書士  
広島北部司法事務所 (訴訟代理権認定第524014号) (広島司法書士会所属)  
727-0013 広島県庄原市西本町四丁目20番17号 パルナッシュB2階 TEL0824-72-2315(要予約)

説明会が開催されます。  
B型肝炎患者の方、ご家族がB型肝炎で亡くなられた方、救済手続きへの参加を検討している方など、弁護団の弁護士が直接対応します。お気軽にご参加ください。  
とき 9月28日(土)  
13時～15時  
ところ 庄原市ふれあいセンター  
問い合わせ  
全国B型肝炎訴訟広島(中四国)弁護団事務局  
082・223・6589



人の動き 平成25年7月末現在

【住民基本台帳登録人口】
人口 39,093人(前年比-688人)
男 18,490人(前年比-323人)
女 20,603人(前年比-365人)
世帯数 15,982世帯(前年比-66世帯)
【うち外国人】
人口 275人(前年比-25人)

休日診療のご案内

9月・10月の休日診療については、次のとおりです。
●庄原市休日診療センター
診療日：日曜・祝日・年末年始
●東城地域

Table with 3 columns: Date, Hospital Name, Phone Number. Lists clinics for 9/15, 16, 22, 23, 29 and 10/6.

ロビーコンサート

とき 9月24日(火) 12時15分~55分
【23日が祝日のため】
ところ 市役所1階市民ホール
出演者 藤原 由紀(エレクトーン)
曲目 月の砂漠(オアシスの夜バージョン) 異邦人 ほか

広報日記
8ページでご紹介した高校生議会。市内の高校生たちが、真剣に真っ直ぐにまちづくりを考えている姿に心を打たれました。

食育コーナー

ごはん(米)を食べよう
米は昔から日本人の食生活に欠かすことのできない大切な食べ物です。市内の小中学校で実施される学校給食では、地元地域で収穫された庄原産の米を毎日食べています。



ごはん(お米)のよいところ

自然によくかむ習慣がつく
ごはんの最大の特徴はお米を粒のまま食べることです。粒なので十分かまないと消化されず自然に良くかむ習慣がつきます。
ゆっくり消化され腹持ちがよい
ごはん(米)は、周りが硬い細胞壁で囲まれた粒なので、消化・吸収がとても緩やかです。そのため、肥満や糖尿病の予防に有効です。

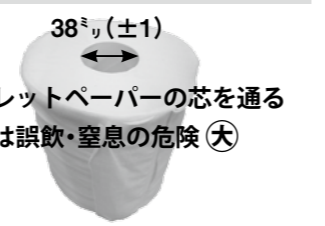
母子保健コーナー

子どもが「不慮の事故」に遭わないために

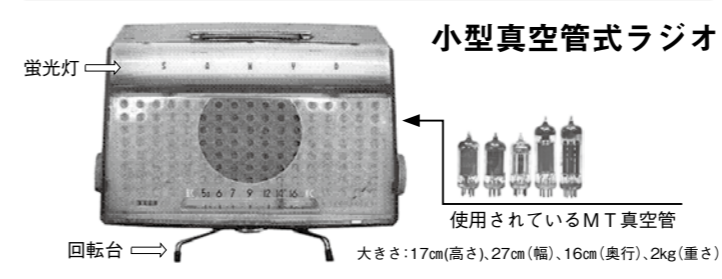
1歳から9歳までの子どもの死亡原因で1番多いのは、病気ではなく交通事故などの不慮の事故であることをご存知ですか？
子どもの事故はさまざまで、年齢や発達段階と関連があります。例えば、誤飲・窒息事故は0歳児に多く、ハイハイやつかまり立ちが出来るようになると転落などの事故が増え、2歳児以上になると行動範囲も広がり、交通事故や階段などからの転落事故が目立ってきます。

- 乳幼児に多い誤飲・窒息事故の予防策
⇒ 39mm以下の大きさのものは、床面から1m以上の高さの場所に置く
⇒ 飲み物の容器に食品以外のものを入れない
⇒ 一口サイズの食品で、ある程度の硬さがあるものは切って食べさせる(ミニトマト・ブドウ・みたらし団子・白玉団子・ゼリーなど)

※これらの事例を紹介した「こどもの救急」という冊子を本庁・各支所に置いてあります。ご希望の方はお気軽にお問い合わせください。



口和郷土資料館



これは、昭和30年の初め頃に三洋電機(株)から発売された、ミニチュア(MT)真空管を5本使用した中波放送受信用「5級スーパーラジオ受信機」です。一般的には略して「5級スーパー」と言われました。
電源は家庭で使う100Vですが、大きくて重い電源トランスを使わないトランスレス方式で、真空管や主要部品が小さく小型で軽量です。茶色のプラスチック製のキャビネットの正面下側に選曲用ダイヤルがあり、右側面には選曲つまみ、左側面には電源スイッチ付の音量調整つまみと蛍光灯のスイッチが付いています。移動用の取手と、向きが自由に変えられる回転台、読書などに使える「6W蛍光灯」までも内蔵された、当時としては大変ユニークなデザインです。感度が良いので電波事情の悪い当館でも、NHKやRCCの放送が良く聞こえます。価格は約9千円で、当時の公務員の初任給1ヵ月分程度でした。
これまでのラジオは、木製の大きなキャビネットに入った高価なものでしたが、この頃からは10社を超えるラジオメーカーからプラスチック製の小型ラジオが大量生産されるようになり、価格も下がっていきます。それまでは大きなラジオ1台を家族で聴いていましたが、小型ラジオが普及して以来、個人でも手軽にラジオ放送が楽しめるようになりました。
ラジオはその後真空管式からトランジスタ式となり、ますます小型化して性能も向上していきませんが、電子技術に応用した最初の製品である「真空管式ラジオ」は、日本のエレクトロニクス技術(産業)発展の原点といえます。

しょうばら九日市

毎月9日は、しょうばら九日市
★出店者募集中！あなたのお店を開こう。
★毎月20日が出店申込締め切りです。
★申し込みは交流サロンラッキー
とき 10月9日(水) 9時~13時
ところ 中本町・まちなか広場周辺(のぼりが目印)
詳しくはHPで http://kunchi-ichi.main.jp

犬・猫の引き取り

Table with 4 columns: Area, Retrieval Date, Time, Location. Lists retrieval dates for 9/11 and 10/9.

※飼い犬・猫の引き取りは有料です。引き取りを希望する飼い主は、必ず事前に広島県動物愛護センター(☎0848-86-6511)に連絡してください。

市民ギャラリー「アート多愛夢」情報BOX

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。
第9回庄原絵手紙大賞作品展
とき 10月8日(火)~10日(木)10時~16時
庄原市文化協会事務局 ☎0824-72-5453
商工観光課商工振興係 ☎0824-73-1178
※展示を希望される団体(または個人)はお申し込みください。使用料は要りません。

食彩館しょうばら ゆめさくら

- 9月~10月のイベント情報
ゆめさくら講座
癒やしの空間づくりkouza
「秋の山野草 寄せ植え」
とき 9月20日(金)
朝の部 10時30分~12時
昼の部 13時30分~15時30分
参加費 2,000円 定員 各15人
郷土料理教室
「中国山地の秋！ナバ料理」
とき 10月16日(水) 10時~14時
参加費 1,500円 定員 30人
展示・催し物
創る喜び、草木とともに「ゆめさくら講座作品展」
とき 9月21日(土)~10月2日(水)
庄原華道連盟「花展」
とき 10月5日(土)・6日(日)
第32回広島さをり会手織り展「夢・ゆめ」
とき 10月10日(木)~13日(日) 10時~17時(最終日13時まで)

献血のご案内

献血を次のとおり実施します。
本年度から血液製剤の安全性、製造効率、医療機関の需要の観点から、400ml献血限定で実施しています。
皆さんのご協力をお願いします。

Table with 3 columns: Date, Location, Time. Shows blood donation on 9/18 at 11:30-15:00.

市税・水道料金・下水道使用料納付は口座振替が便利です

手続きは各金融機関の窓口でお願いします。残高確認も忘れないでください。
●税務課収納係 ☎0824-73-1145
●下水道課管理係 ☎0824-73-1175
●水道課業務係 ☎0824-73-1197



Vol.43  
タマムシ



(平成 25 年 8 月 4 日撮影)

先日、ちゅーピー子ども新聞を読んでみると、タマムシの記事が目が留まりました。昔は近所の青岳山でよく見かけていましたが、最近は見かけなくなつたなあと思つていました。

ところが数日後、たまたま自宅の庭を歩いていると、目の前にタマムシが飛んできたのでびつくり。急いでカメラを取りに行き、物置のハウスに止まつたところを撮影しました。

木原 義雄(峰田町)

応募方法

写真を通して庄原市の魅力を再発見するコーナーです。風景写真はもちろん人物写真でも結構です。あなたの好きな庄原市の風景を写真で紹介してください。また、この写真への思いや撮影エピソードなどを200字程度にまとめ、郵送またはメールでご応募ください。

応募先

〒727-8501  
庄原市中本町一丁目10番1号  
庄原市情報政策課広報広聴係  
☎0824-73-1159  
メール  
koho@city.shobara.hiroshima.jp

庄原の食材を扱うお店を応援します！



おいしいものは  
庄原市地消推進店  
地元にある!!

取り扱う市内産食材  
米、野菜、肉、果実など

国営備北丘陵公園  
軽食きゅうくん

所 三日市町4-10  
☎ 0824-72-7211  
営 春まつり期間、夏まつり期間、秋まつり期間、  
ウインターイルミネーション期間  
(上記の期間以外は公園開園日でも休業)  
9時30分～17時(春まつり、秋まつり期間)  
9時30分～18時(夏まつり期間)  
15時～21時(ウインターイルミネーション期間)  
HP <http://www.bihoku-park.go.jp>  
<http://www9.ocn.ne.jp/~gws/>



▶▶▶ 副店長の佐竹範昭さんに聞きました。

なぜ、地産地消推進店に登録しようと思ったのですか？  
国営備北丘陵公園には、いろいろと食事ができる施設がありますが、どのお店も庄原の食材をメインで使用しています。県内外から来園される方に庄原の食材をPRするのはもちろん、庄原市内から来られる方にも庄原の食材を使用していることを知っていただくために登録しました。

お店の推進店としてのこだわりは？  
一番人気のある商品は「高野りんごジュース」の入り

た「高野りんごソフト」です。シャーベットアイスのような食感で甘さの中に程よい酸味があります。食材そのものの味を大切に、お客さまに提供しております。

皆さんへ一言  
軽食きゅうくんは第5駐車場すぐ近くのエントランスセンター国兼の1階にあります。目の前には国兼池の湖畔が広がり、丘陵公園の中でも有数の景観が楽しめます。9月には近くにある、みのりの里で梨の収穫などイベントも開催されます。丘陵公園へお越しの際は、ぜひエントランスセンター国兼にお立ち寄りください。



▲おすすめメニューの旬采そば

『庄原市地産地消推進店』に登録しませんか？ 市は随時、地産地消推進店を募集しています。詳しくは、保健医療課健康推進係(☎0824-73-1255)まで。